

京都市告示第 252 号

地方公営企業法第 40 条の 2 及び京都市公営企業の業務状況公表に関する  
条例に基づき、令和元年 10 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの期間におけ  
る本市公営企業の業務状況を次のとおり公表します。

令和 2 年 7 月 30 日

京都市長 門 川 大 作

## 令和元年度後期京都市自動車運送事業業務状況

### 1 事業概況

当期一日平均旅客数は、10月～1月までは増収・増客に取り組む一方、混雑対策として、市バスから地下鉄への利用促進に努めたことから、0.9%減に止まっていますが、2月以降は新型コロナウイルス感染症の流行により、大幅に減少し、10月～3月の累計で399千人となり、前年度同期に比べ22千人（△6.1%）の減少となりました。

また、当期旅客収入は10,237百万円となり、前年度同期に比べ559百万円（△5.2%）の減少となりました。

なお、お客様サービス向上や増収・増客のため、以下のような事業を実施しました。

- 秋のおもてなしキャンペーンの実施
- 民間バス事業者と連携した東山方面、大原方面への輸送力強化
- 区役所と連携した市バスの利用促進策の実施
- 前乗り後降り方式の拡大（102号系統）
- 混雑対策や地域主体のモビリティ・マネジメントと一体となった路線・ダイヤの拡充と、それに伴うバス4両の増車

元年度10～3月 一日平均旅客数(バス)

(単位:千人)

	30年度	元年度	対前年度増減率
10月	371	365	△1.6%
11月	406	394	△2.9%
12月	344	343	△0.5%
1月	331	337	1.9%
2月	356	321	△9.7%
3月	360	275	△23.7%
10～3月累計	361	339	△6.1%

## (参考1) 運輸成績

〔 令和元年10月1日から  
令和2年3月31日まで 〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	183	182	1	0.5%
営業キロ数 (km)	316.33	317.33	△ 1.00	△ 0.3%
在籍車両数 (両)	822	818	4	0.5%
使用車両数 (両)	135,559 (741)	135,059 (742)	500 (△ 1)	0.4% (△ 0.1%)
走行キロ数 (km)	16,111,245 (88,040)	16,011,279 (87,974)	99,966 (66)	0.6% (0.1%)
旅客数 (人)	62,049,032 (339,066)	65,717,403 (361,085)	△ 3,668,371 (△ 22,019)	△ 5.6% (△ 6.1%)
旅客収入 (千円)	10,236,609 (55,938)	10,795,684 (59,317)	△ 559,075 (△ 3,379)	△ 5.2% (△ 5.7%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものです。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の( )内は、1日平均の数値です。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含みます。

## 2 工 事

当年度に施工した主な工事は、次のとおりである。

### (1) 建設改良工事の概況

工 事 名	数量	金 額	着 工 日 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
梅津営業所自走式立体駐車場 他改修工事(建築)	一式	45,490,680 <sup>円</sup>	30. 7. 26	元. 7. 30	
バス停上屋整備工事(塩小路橋 北行ほか4箇所)	一式	16,299,360	30. 10. 12	元. 6. 28	
バス運行総合システム(実績収 集系)新規構築業務委託(その 3)	一式	47,682,000	30. 11. 27	元. 12. 31	
消費税法改正に伴う係員定期券 発行機等改修業務委託	一式	19,459,440	31. 3. 5	元. 9. 30	
消費税率引き上げに伴うバスIC データサーバーの改修	一式	19,440,000	31. 3. 6	元. 9. 30	
排水処理装置(横大路営業所整 備棟)の購入	一式	10,780,000	元. 6. 28	元. 12. 20	
バス定期券(紙券)発行機システ ムの更新	一式	30,508,500	元. 8. 2	元. 12. 27	
陸上移動局車載無線装置の更 新	一式	59,097,600	元. 8. 6	元. 9. 30	
横大路営業所営業所棟他耐震 改修工事実施設計業務委託	一式	11,440,000	元. 8. 30	2. 3. 30	
大型ノンステップバス (その1)(その2)	26両	572,880,000	元. 9. 20	2. 3. 24	
大型ノンステップバス (その3)(その4)	6両	154,220,000	元. 9. 20	2. 3. 24	
中型ノンステップバス	15両	291,324,000	元. 9. 20	2. 3. 24	
フルカラーLED式行先表示器購 入	193台	284,482,000	元. 9. 21	2. 3. 27	
九条営業所整備事務所改修工 事(建築)	一式	13,759,900	元. 11. 9	2. 3. 31	
放送装置の車内案内モニター増 設対応改造	一式	38,038,000	元. 11. 15	2. 3. 26	
九条営業所整備事務所改修工 事(機械設備)	一式	14,690,500	元. 11. 20	2. 3. 31	
バス車内案内モニター購入設置	一式	49,177,700	元. 11. 20	2. 3. 26	
バス停上屋整備工事(千本出水 南行ほか4箇所)	一式	11,509,300	元. 11. 29	2. 3. 31	
クレジットIC化対応業務委託(係 員定期券発行機)	一式	82,135,900	2. 1. 8	2. 3. 31	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
自動車運転計画等に伴うバス運行総合システム[実績収集系]改修作業(その1)	一式	98,055,375	2. 1. 23	2. 3. 20	
自動車運転計画等に伴うバス運行総合システム[事務処理系]改修作業	一式	40,460,200	2. 2. 8	2. 3. 31	

## 2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

### (1) 損益計算書

( 令和元年10月1日から  
令和2年3月31日まで )

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
自動車運送事業費用	12,218,109	自動車運送事業収益	10,936,970
営業費用	11,658,075	営業収益	10,714,837
保 存 費	1,011,031	運 送 収 益	10,330,460
運 転 費	5,489,736	そ の 他	384,377
管 理 費	4,327,319	営業外収益	222,133
減 価 償 却 費	829,989	他 会 計 負 担 金	57,742
営業外費用	560,034	他 会 計 補 助 金	81,299
支 払 利 息	11,753	府 補 助 金	0
雑 支 出	548,281	長 期 前 受 金 戻 入	67,684
		そ の 他	15,408
		当期純損失	1,281,139
合 計	12,218,109	合 計	12,218,109

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

## (2) 貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

資産の部	金額	負債及び資本の部	金額
	千円		千円
固定資産	24,212,812	固定負債	7,705,285
有形固定資産	22,953,400	企業債	4,196,306
無形固定資産	33,990	引当金	3,508,979
建設仮勘定	24,422	流動負債	6,095,287
投資その他の資産	1,201,000	企業債	1,061,578
流動資産	11,505,762	未払金	3,706,494
現金預金	80,443	預り金	192,184
未収金	2,084,726	前受金	540,484
貯蔵品	140,565	引当金	594,547
貸付金	9,200,000	繰延収益	1,978,344
前払費用	28	長期前受金	1,978,344
		資本金	11,075,549
		資本金	11,075,549
		剰余金	8,864,109
		資本剰余金	753,577
		利益剰余金	8,110,532
合計	35,718,574	合計	35,718,574

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、302億6,613万円です。

2 長期前受金収益化累計額は、60億3,702万円です。

3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

### 3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

#### (1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	4,084,413	1,748,000	574,529	5,257,884
合 計	4,084,413	1,748,000	574,529	5,257,884

## 令和元年度後期京都市高速鉄道事業業務状況

### 1 事業概況

当期一日平均旅客数は、10月～1月までは増収・増客に取り組むとともに、市バスの混雑対策のため、市バスから地下鉄への利用促進に努めたことにより、2.3%増となりましたが、2月以降は新型コロナウイルス感染症の流行により、大幅に減少し、10月～3月の累計で385千人となり、前年度同期に比べ11千人（△2.8%）の減少となりました。

また、当期旅客収入は13,530百万円となり、前年度同期に比べ301百万円（△2.2%）の減少となりました。

なお、お客様サービス向上や増収・増客のため、以下のような事業を実施しました。

- 秋のおもてなしキャンペーンの実施
- 観光シーズンにおける民間事業者と連携した山科駅を起点とした京都観光PRの実施
- JR西日本の訪日外国人向け企画乗車券「関西エリアパス」への地下鉄一日券の組み込み
- 「Kotochika 山科」のリニューアルオープン

元年度10～3月 一日平均旅客数(地下鉄)

(単位:千人)

	30年度	元年度	対前年度増減率
10月	405	417	3.0%
11月	440	447	1.6%
12月	387	395	2.0%
1月	366	375	2.6%
2月	392	377	△3.9%
3月	385	298	△22.7%
10～3月累計	396	385	△2.8%

(参考1) 運輸成績

〔 令和元年10月1日から  
令和2年3月31日まで 〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	183	182	1	0.5%
営業キロ数 (km)	316.33	317.33	△ 1.00	△ 0.3%
在籍車両数 (両)	822	818	4	0.5%
使用車両数 (両)	135,559 (741)	135,059 (742)	500 (△ 1)	0.4% (△ 0.1%)
走行キロ数 (km)	16,111,245 (88,040)	16,011,279 (87,974)	99,966 (66)	0.6% (0.1%)
旅客数 (人)	62,049,032 (339,066)	65,717,403 (361,085)	△ 3,668,371 (△ 22,019)	△ 5.6% (△ 6.1%)
旅客収入 (千円)	10,236,609 (55,938)	10,795,684 (59,317)	△ 559,075 (△ 3,379)	△ 5.2% (△ 5.7%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものです。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の( )内は、1日平均の数値です。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(参考2) 建設改良工事の概況

当年度に施工した主な工事は、次のとおりです。

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
烏丸線10系車両用非常はしご	一式	14,494,320 <sup>円</sup>	30. 3. 1	継続中	
東西線50系車両用非常はしご	一式	13,377,760	30. 3. 13	継続中	
東西線50系車両IR無線装置	一式	19,774,800	30. 3. 13	元. 7. 30	
高速鉄道烏丸線駅電気室更新 工事(その3)	一式	689,040,000	30. 3. 21	2. 3. 25	
東西線運行管理設備更新工事	一式	1,404,000,000	30. 3. 24	2. 3. 31	
烏丸線電力管理設備烏丸御池 駅電気室他更新工事に伴うソフト ウェア変更業務委託	一式	25,380,000	30. 3. 27	2. 3. 30	
高速鉄道烏丸線10系車両制御 装置(第12編成)	一式	50,544,000	30. 4. 2	元. 9. 25	
高速鉄道烏丸線10系車両主電 動機(第12編成)	一式	34,553,088	30. 4. 2	元. 9. 25	
高速鉄道烏丸線10系車両ブ レーキ装置(第12編成)	一式	25,686,504	30. 4. 2	元. 9. 25	
高速鉄道烏丸線10系車両低圧 電源装置(第12編成)	一式	29,160,000	30. 4. 2	元. 9. 25	
高速鉄道烏丸線10系車両車両 情報装置(第12編成)	一式	34,763,040	30. 4. 2	元. 9. 20	
高速鉄道東西線50系車両案内 表示装置	一式	37,785,000	30. 8. 10	2. 3. 31	
高速鉄道烏丸線10系車両改修 業務(第12編成)	一式	141,156,000	30. 8. 23	元. 9. 27	
高速鉄道烏丸線10系車両低圧 電源装置(第14編成)	一式	29,700,000	30. 9. 1	2. 2. 17	
情報伝送路設備更新工事	一式	775,440,000	30. 9. 6	2. 3. 31	
東西線50系車両ATC/ATO装置 (第07, 08編成)	一式	228,791,920	30. 9. 7	元. 12. 24	
東西線50系車両モニタ装置(第 07, 08編成)	一式	110,509,600	30. 9. 7	元. 12. 24	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん 工 年 月 日	備 考
東西線50系車両制御装置(第07, 08編成)	一式	129,389,168 <sup>円</sup>	30. 9. 7	2. 1. 29	
東西線50系車両ブレーキ装置(第07, 08編成)	一式	54,244,360	30. 9. 7	2. 1. 29	
東西線50系車両低圧電源装置(第07, 08編成)	一式	80,069,086	30. 9. 7	2. 1. 29	
高速鉄道烏丸線10系車両ブレーキ装置(第14編成)	一式	25,942,180	30. 9. 11	2. 2. 26	
東西線50系車両画像伝送装置	一式	152,020,000	30. 9. 14	継続中	
高速鉄道東西線レール削正車	一式	575,640,000	30. 9. 22	継続中	
高速鉄道烏丸線10系車両主電動機(第14編成)	一式	33,440,000	30. 9. 22	2. 3. 12	
高速鉄道烏丸線10系車両車両情報装置(第14編成)	一式	32,216,800	30. 9. 22	2. 2. 6	
高速鉄道烏丸線10系車両案内表示装置(第12編成)	一式	33,990,000	30. 9. 22	2. 3. 31	
東西線50系車両ユニットクーラー	一式	73,920,000	30. 9. 29	2. 3. 12	
高速鉄道烏丸線10系車両制御装置(第14編成)	一式	51,260,000	30. 10. 2	2. 2. 26	
東西線50系車両IR無線装置	一式	20,141,000	30. 10. 6	継続中	
東西線50系車両空調制御箱	一式	26,244,000	30. 10. 6	元. 9. 24	
ITV制御装置更新工事(烏丸線その2及び東西線その9)	一式	216,540,000	30. 10. 11	元. 12. 26	
烏丸線10系車両IR無線装置アンテナ	一式	12,612,600	30. 10. 19	2. 3. 31	
高速鉄道東西線50系車両LED室内灯	一式	23,588,376	30. 11. 14	2. 3. 10	
高速鉄道東西線山科変電所電力設備部分更新	一式	13,266,000	30. 11. 15	2. 1. 28	
高速鉄道東西線駅電気室電力設備部分更新(その2)	一式	66,000,000	31. 1. 19	2. 3. 19	
高速鉄道東西線東山変電所電力設備部分更新	一式	73,700,000	31. 1. 31	2. 3. 27	
高速鉄道烏丸線十条駅昇降機設備更新工事(エレベーター)	一式	71,064,000	31. 1. 31	元. 9. 27	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん 工 年 月 日	備 考
竹田駅便所他改修工事(機械設備)	一式	31,270,320 <sup>円</sup>	31. 2. 1	元. 9. 30	
竹田駅便所他改修工事(電気)	一式	18,555,480	31. 2. 5	元. 9. 30	
竹田駅便所他改修工事(建築)	一式	77,129,280	31. 2. 6	元. 9. 30	
高速鉄道東西線信号電源設備更新工事その2(小野駅及び二条駅)	一式	334,800,000	31. 2. 9	2. 3. 19	
東西線電気時計設備更新工事	一式	99,360,000	31. 2. 15	2. 2. 25	
高速鉄道東西線御池変電所他電力設備部分更新	一式	12,738,000	31. 3. 1	2. 3. 19	
高速鉄道烏丸線10系車両改修業務(第14編成)	一式	148,940,000	31. 3. 2	2. 3. 31	
消費税法改正に伴う係員定期券発行機等改修業務委託	一式	33,460,560	31. 3. 5	元. 9. 30	
東西線50系車両用車輪(第07編成)	一式	24,753,600	31. 3. 6	元. 9. 30	
烏丸線10系車両用車輪(第04編成)	一式	19,736,640	31. 3. 8	2. 2. 20	
烏丸線10系車両台車空気ばねゴム部品交換業務(第04, 14, 03編成)	一式	25,914,624	31. 3. 8	2. 1. 21	
東西線50系車両台車及び連結装置部品(第15, 16編成)	一式	18,698,860	31. 3. 8	元. 9. 30	
消費税法改正に伴う自動券売機等改修業務委託	一式	69,984,000	31. 3. 9	元. 9. 30	
京阪大津線乗車券エンコード変更改修業務委託	一式	39,096,000	31. 3. 9	元. 9. 30	
東西線50系車両用車輪(第08編成)	一式	25,248,960	31. 3. 13	元. 12. 16	
東西線50系車両改修業務(第07, 08編成)	一式	40,042,000	31. 3. 16	元. 10. 15	
高速鉄道東西線CTC関連設備改良	一式	100,100,000	31. 3. 16	2. 3. 27	
高速鉄道東西線運転指令所旅客案内設備更新	一式	57,750,000	31. 3. 21	2. 3. 26	
高速鉄道東西線運転指令所所有線電話設備更新	一式	26,400,000	31. 3. 23	2. 3. 26	
高速鉄道烏丸線信号電源設備更新工事その6(国際会館駅及び姉小路指令所)	一式	278,640,000	31. 3. 29	2. 3. 25	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん 工 年 月 日	備 考
高速鉄道東西線運転指令所列車無線電話設備更新	一式	41,759,300 <sup>円</sup>	31. 3. 30	2. 3. 18	
高速鉄道烏丸線10系車両案内表示装置(第14編成)	一式	33,990,000	31. 4. 2	2. 3. 31	
高速鉄道烏丸線10系車両主電動機(第18編成)	一式	33,440,000	31. 4. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線10系車両車両情報装置(第18編成)	一式	33,316,800	31. 4. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線10系車両制御装置(第18編成)	一式	51,524,000	31. 4. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線10系車両ブレーキ装置(第18編成)	一式	26,162,180	31. 4. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線10系車両低圧電源装置(第18編成)	一式	29,700,000	31. 4. 2	継続中	
高速鉄道東西線運転指令所ITV設備更新	一式	52,250,000	31. 4. 27	2. 3. 18	
高速鉄道烏丸線北大路駅ほか昇降機設備部分更新工事(エスカレーター)	一式	176,880,000	元. 5. 17	2. 3. 24	
高速収入系システム暗号化ソフト対応改修業務委託	一式	10,260,000	元. 5. 22	元. 6. 28	
竹田車両基地他倉庫新築工事設計業務委託	一式	13,035,000	元. 6. 6	2. 3. 31	
醍醐車庫天井クレーン装置(2.8t3基)部分更新	一式	10,120,000	元. 6. 11	2. 2. 6	
高速鉄道東西線50系車両案内表示装置(第16編成)	一式	12,375,000	元. 6. 25	2. 3. 31	
九条駅他中央監視盤	一式	32,890,000	元. 6. 29	継続中	
東西線50系車両ATC/ATO装置(第09, 10, 11編成)	一式	362,617,200	元. 7. 12	継続中	
東西線50系車両モニタ装置(第09, 10, 11編成)	一式	167,156,000	元. 7. 12	継続中	
東西線50系車両制御装置(第09, 10, 11編成)	一式	193,064,300	元. 7. 12	継続中	
東西線50系車両低圧電源装置(第09, 10, 11編成)	一式	133,232,000	元. 7. 12	継続中	
東西線50系車両ブレーキ装置(第09, 10, 11編成)	一式	75,246,600	元. 7. 12	継続中	
東西線50系車両用車輪(第15編成)	一式	25,304,400	元. 7. 13	2. 2. 20	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん 工 年 月 日	備 考
高速鉄道烏丸線信号用電源設備蓄電池更新その2	一式	26,895,000 <sup>円</sup>	元. 7. 13	2. 3. 31	
烏丸線10系車両側引戸	一式	14,784,000	元. 7. 18	2. 3. 27	
九条駅便所改修工事(建築)	一式	37,285,600	元. 7. 20	2. 3. 30	
九条駅便所改修工事(機械設備)	一式	19,891,300	元. 7. 23	2. 3. 30	
高速鉄道烏丸線10系車両案内表示装置(第15編成)	一式	38,489,000	元. 7. 23	2. 3. 31	
くいな橋駅便所改修工事(建築)	一式	30,389,700	元. 7. 24	2. 3. 31	
醍醐車庫軸受着脱装置	一式	13,200,000	元. 7. 27	2. 1. 30	
高速鉄道東西線放送設備更新工事その4	一式	26,950,000	元. 7. 31	2. 2. 25	
高速鉄道烏丸線新型車両車体及びぎ装	一式	5,797,000,000	元. 7. 31	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両台車及び連結器	一式	1,394,800,000	元. 7. 31	継続中	
くいな橋駅便所改修工事(機械設備)	一式	22,378,400	元. 8. 1	2. 3. 31	
高速鉄道烏丸線新型車両集電装置	一式	40,669,200	元. 8. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両制御装置	一式	659,923,000	元. 8. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両主電動機	一式	316,679,000	元. 8. 1	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両低圧電源装置	一式	291,115,000	元. 8. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両ブレーキ装置	一式	781,000,000	元. 8. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両ATC/ATO装置	一式	576,257,000	元. 8. 2	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両車両情報装置	一式	289,058,000	元. 8. 3	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両空調装置	一式	521,400,000	元. 8. 3	継続中	
高速鉄道烏丸線新型車両案内表示装置	一式	364,207,800	元. 8. 3	継続中	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん 工 年 月 日	備 考
醍醐車庫車輪転削盤駆動部部分改修業務	一式	27,720,000 <sup>円</sup>	元. 8. 3	元. 12. 2	
京都市高速鉄道軌道総合管理・ 図面管理システム更新業務	一式	30,159,800	元. 8. 9	2. 3. 31	
自動精算機購入(京都駅)	一式	28,050,000	元. 8. 10	元. 12. 5	
高速鉄道烏丸線10系車両制御 装置(第20編成)	一式	51,524,000	元. 8. 24	継続中	
丸太町駅構内壁タイル改修工事	一式	49,010,500	元. 8. 27	2. 3. 19	
高速鉄道烏丸線10系車両ブ レーキ装置(第20編成)	一式	26,162,180	元. 8. 28	継続中	
山科設備事務所空調機更新工 事	一式	14,678,400	元. 9. 3	2. 1. 27	
醍醐保守事務所空調機更新工 事	一式	24,114,200	元. 9. 3	2. 1. 30	
高速鉄道烏丸線竹田車両基地 分電盤内機購入(その1)	一式	42,350,000	元. 9. 4	2. 1. 27	
烏丸線車掌用モニター設置工事	一式	38,280,000	元. 9. 6	2. 3. 18	
五条駅歩道上駅出入口改修工 事	一式	142,340,000	元. 9. 6	2. 3. 30	
竹田車両基地前後検査場, 転削 場他外壁・屋根改修工事	一式	93,168,900	元. 9. 7	2. 3. 27	
六地藏駅出入口浸水対策工事	一式	13,109,800	元. 9. 10	2. 1. 27	
高速鉄道烏丸線竹田車両基地 照明器具取替(その1)	一式	15,136,000	元. 9. 13	2. 2. 28	
高速鉄道烏丸線竹田車両基地 照明器具取替(その2)	一式	13,436,500	元. 9. 13	2. 2. 28	
高速鉄道烏丸線竹田車両基地 分電盤内機購入(その2)	一式	46,750,000	元. 9. 14	2. 2. 28	
高速鉄道東西線信号用電源設 備蓄電池更新その6	一式	38,775,000	元. 9. 14	2. 3. 23	
高速鉄道烏丸線10系車両主電 動機(第20編成)	一式	33,440,000	元. 9. 19	継続中	
東西線50系車両用車輪(第16 編成)	一式	25,370,400	元. 9. 19	2. 3. 27	
高速鉄道烏丸線姉小路変電所 更新工事(非常用発電機)	一式	379,500,000	元. 9. 27	継続中	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん 工 年 月 日	備 考
烏丸線通信用電源装置更新工事	一式	54,450,000 <sup>円</sup>	元. 9. 27	2. 3. 31	
高速鉄道烏丸線10系車両低圧電源装置(第20編成)	一式	17,930,000	元. 10. 2	継続中	
丸太町駅歩道上駅出入口改修工事	一式	46,275,900	元. 10. 2	2. 3. 19	
勧進橋変電所・ポンプ所外壁・屋上防水改修工事	一式	55,750,200	元. 10. 8	2. 3. 31	
東西線50系車両改修業務(第09, 10, 11編成)	一式	58,080,000	元. 10. 19	継続中	
東西線50系車両主電動機部分更新業務	一式	40,717,600	元. 10. 24	継続中	
高速鉄道烏丸線竹田車両基地自動火災報知設備	一式	59,840,000	元. 10. 26	2. 2. 28	
東西線50系車両空調制御箱	一式	40,095,000	元. 10. 29	継続中	
高速鉄道烏丸線10系車両車両情報装置(第20編成)	一式	39,806,800	元. 11. 6	継続中	
竹田車両基地検車棟信号機器室空調機更新工事	一式	16,971,900	元. 11. 8	2. 3. 31	
東西線50系車両ユニットクーラー	一式	79,365,000	元. 11. 15	継続中	
高速鉄道烏丸線列車番号読取装置更新工事(国際会館駅)	一式	90,200,000	元. 11. 28	継続中	
高速鉄道烏丸線トンネル照明設備更新工事実施設計業務委託	一式	10,560,000	元. 11. 29	2. 3. 4	
高速鉄道烏丸線10系車両改修業務(第18編成)	一式	147,180,000	元. 12. 4	継続中	
高速鉄道東西線50系車両LED室内灯	一式	21,697,280	元. 12. 4	継続中	
烏丸線国際会館前変電所電力用電源装置更新	一式	71,280,000	元. 12. 6	2. 3. 31	
烏丸線駅舎電力用電源装置更新	一式	64,020,000	元. 12. 6	2. 3. 31	
高速鉄道烏丸線四条駅階段昇降機部分更新	一式	18,315,000	元. 12. 7	2. 3. 27	
高速鉄道烏丸線列車番号読取装置改良業務委託	一式	79,200,000	元. 12. 10	継続中	
高速鉄道東西線50系車両案内表示装置	一式	38,379,000	元. 12. 21	継続中	

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん 工 年 月 日	備 考
東西線50系車両IR無線装置	一式	31,020,000 <sup>円</sup>	元. 12. 21	継続中	
クレジットIC化対応業務委託(係員定期券発行機)	一式	65,704,100	2. 1. 8	2. 3. 31	
東西線50系車両台車及び連結装置部品	一式	10,620,808	2. 1. 9	継続中	
東西線50系車両台車用空気ばね(第09, 10, 11編成)	一式	23,189,760	2. 1. 9	継続中	
東西線50系車両用車輪(第17編成)	一式	25,425,840	2. 1. 9	継続中	
東西線50系車両用車輪(第09編成)	一式	44,758,560	2. 1. 31	継続中	
竹田車両基地車輪転削盤カッター駆動装置改修業務	一式	26,070,000	2. 2. 1	2. 3. 18	
高速鉄道烏丸線信号保安設備更新工事(国際会館駅)	一式	767,800,000	2. 2. 13	継続中	
烏丸線運行管理設備更新工事	一式	1,078,000,000	2. 2. 13	継続中	
烏丸線10系車両用車輪(第19編成)	一式	26,069,120	2. 2. 19	継続中	
高速鉄道烏丸線勸進橋変電所電力設備更新工事	一式	779,900,000	2. 2. 22	継続中	
高速鉄道烏丸線勸進橋変電所ほか更新工事に伴う電力管理設備ソフトウェア変更業務委託	一式	20,900,000	2. 2. 29	継続中	
高速鉄道烏丸線10系車両改修業務(第20編成)	一式	150,810,000	2. 3. 4	継続中	
高速鉄道東西線信号電源設備更新工事その3(蹴上駅, 烏丸御池駅及び醍醐車庫)	一式	491,700,000	2. 3. 11	継続中	
駅業務用掲示板撤去及び更新業務	一式	13,418,790	2. 3. 12	2. 3. 19	
高速鉄道烏丸線対列車情報伝送装置設置工事	一式	826,100,000	2. 3. 28	継続中	
高速鉄道烏丸線CTC設備更新工事	一式	1,798,500,000	2. 3. 31	継続中	
鉄道施設の譲渡に対する対価等の支出		3,822,402,592	—	—	平成20年度末京都高速鉄道(株)から引継ぎ

## 2 経理状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

### (1) 損益計算書

(令和元年10月1日から  
令和2年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
高速鉄道事業費用	18,566,553	高速鉄道事業収益	17,503,815
営業費用	15,045,242	営業収益	14,852,111
保存費	3,515,870	運輸収益	13,566,276
運転費	1,508,851	その他	1,285,835
運輸費	2,104,278	営業外収益	2,651,704
管理費	1,536,111	他会計負担金	7,278
減価償却費	6,380,132	他会計補助金	1,036,292
営業外費用	3,521,311	国庫補助金	827
支払利息	2,307,264	府補助金	16,423
雑支出	1,214,047	長期前受金戻入額	1,588,074
		雑収益	2,810
		当年度純損失	1,062,738
合 計	18,566,553	合 計	18,566,553

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

## (2) 貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	438,049,981	固 定 負 債	315,464,490
有形固定資産	437,118,531	企 業 債	279,095,172
無形固定資産	530,498	他会計借入金	25,530,820
建設仮勘定	345,352	府借入金	1,625,010
投資その他の資産	55,600	引 当 金	3,419,259
流 動 資 産	1,876,405	リ ー ス 債 務	3,564
現金預金	288,782	その他固定負債	5,790,665
未 収 金	1,549,702	流 動 負 債	64,858,721
貯 蔵 品	37,882	企 業 債	27,236,961
前 払 費 用	39	他会計借入金	1,138,540
繰 延 勘 定	38,540	府借入金	228,990
企業債発行差金	38,540	一 時 借 入 金	22,150,000
		未 払 金	8,251,754
		預 り 金	495,920
		前 受 金	893,129
		仮 受 金	211,763
		引 当 金	403,902
		リ ー ス 債 務	1,184
		その他流動負債	3,846,578
		繰 延 収 益	106,568,031
		長期前受金	106,568,031
		資 本 金	247,440,199
		資 本 金	247,440,199
		剰余金(欠損金)	△ 294,366,515
		資 本 剰 余 金	8,457,309
		欠 損 金	△ 302,823,824
合 計	439,964,926	合 計	439,964,926

備考1 有形固定資産の減価償却累計額は、3,313億694万円です。

備考2 長期前受金の収益化累計額は、1,118億7,954万円です。

備考3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

### 3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

#### (1) 企業債等の状況

当期における企業債等の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	125,623,857	5,838,000	6,958,864	124,502,993
特 例 債	17,318,900	839,000	832,500	17,325,400
資本費負担緩和 分 企 業 債	69,092,572	4,869,000	6,897,052	67,064,520
資本費平準化債	89,908,090	16,154,000	8,622,870	97,439,220
鉄道・運輸 機 構 借 入 金	11,550,754	0	1,913,511	9,637,243
長 期 借 入 金	29,148,925	0	625,565	28,523,360
合 計	342,643,098	27,700,000	25,850,362	344,492,736

#### (2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は221億5千万円です。

## 令和元年度後期京都市水道事業業務状況

### 1 事業の概況

#### (1) 概況

当期有収水量は、前年度同期（8,253万立方メートル）に比べ62万立方メートル（0.8パーセント）減少し、8,191万立方メートルとなりました。

当期給水収益は、前年度同期（148億1,097円）に比べ5,332万円（0.4パーセント）増加し、148億6,429万円となりました。また、当期総収益は、178億1,667万円となり、一方、当期総費用は、162億622万円となりました。

建設改良事業について、新山科浄水場導水トンネル築造工事、蹴上浄水場第1最高区配水池耐震化工事、松ヶ崎浄水場高区1・2号配水池改良工事、新山科浄水場高区4号配水池耐震化工事等を施工し、幹線配水管の布設及び布設替え（延長3.3キロメートル）、支線及び補助配水管の布設及び布設替え（延長60.9キロメートル）等を施工しました。

(2) 前年度実績との比較

令和元年度の実績を前年度と比べると、次のとおりです。

項目	単位	令和元年度	平成30年度	増減比率(%)
使用者数	件	785,119	782,531	0.33
年間給水量	m <sup>3</sup>	180,453,927	182,226,051	△ 0.97
年間有収水量	m <sup>3</sup>	164,076,285	165,295,089	△ 0.74
有収率	%	90.9	90.7	0.2
1日平均給水量	m <sup>3</sup>	493,044	499,249	△ 1.24
1日最大給水量	m <sup>3</sup>	519,268	538,181	△ 3.51
1日平均有収水量	m <sup>3</sup>	432,231	452,863	△ 4.56
使用電力量	kwh	24,987,310	25,281,749	△ 1.2
次亜塩素酸注入量	m <sup>3</sup>	2,003	2,124	△ 5.7
水道料金	千円	27,284,849	27,490,894	△ 0.75
総収益	千円	32,401,742	32,517,999	△ 0.36
総費用	千円	27,374,041	27,318,656	0.20

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

## 2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

### (1) 損益計算書

(令和元年10月1日から令和2年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
水道事業費用	16,206,220	水道事業収益	17,816,667
営業費用	13,073,288	営業収益	16,104,648
原水費	491,514	給水収益	14,864,294
浄水費	1,361,368	他会計負担金	38,408
配水及び給水費	2,530,453	その他営業収益	1,201,946
業務費	935,879		
総係費	920,725	営業外収益	1,712,019
減価償却費	6,252,171	受取利息	677
資産減耗費	581,178	他会計負担金	535,617
その他営業費用	0	国庫補助金	8,170
		長期前受金戻入益	1,126,340
		雑収益	41,215
営業外費用	3,132,932		
支払利息及び 企業債取扱諸費	1,152,278		
雑支出	1,508		
雑損失	0		
消費税及び 地方消費税調整額	1,334,705		
消費税及び 地方消費税納税額	644,441		
当期純利益	1,610,447		
合 計	17,816,667	合 計	17,816,667

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

## (2) 貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	323,429,911	固 定 負 債	156,671,056
有形固定資産	318,741,355	企 業 債	150,364,864
無形固定資産	1,480,212	リ ー ス 債 務	644,758
投資その他の資産	3,208,344	引 当 金	5,661,434
		流 動 負 債	17,971,995
		企 業 債	9,775,899
流 動 資 産	15,101,379	リ ー ス 債 務	299,502
現 金 預 金	5,008,883	未 払 金	4,938,439
未 収 金	4,811,032	未 払 費 用	118,342
貯 蔵 品	549,294	前 受 金	529,639
保管有価証券	200,000	預 り 金	1,647,092
短期貸付金	4,000,000	預 り 有 価 証 券	200,000
前 払 金	532,146	引 当 金	463,082
未 収 金	24		
		繰 延 収 益	40,693,238
		長 期 前 受 金	40,693,238
		資 本 金	111,530,996
		剰 余 金	11,664,005
		資 本 剰 余 金	3,649,756
		利 益 剰 余 金	8,014,249
合 計	338,531,290	合 計	338,531,290

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、2,566億1,171万円です。

2 長期前受金収益化累計額は、500億7,849万円です。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(令和2年3月31日現在)

区分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	159,710,233	12,000,000	11,569,471	160,140,762
合計	159,710,233	12,000,000	11,569,471	160,140,762

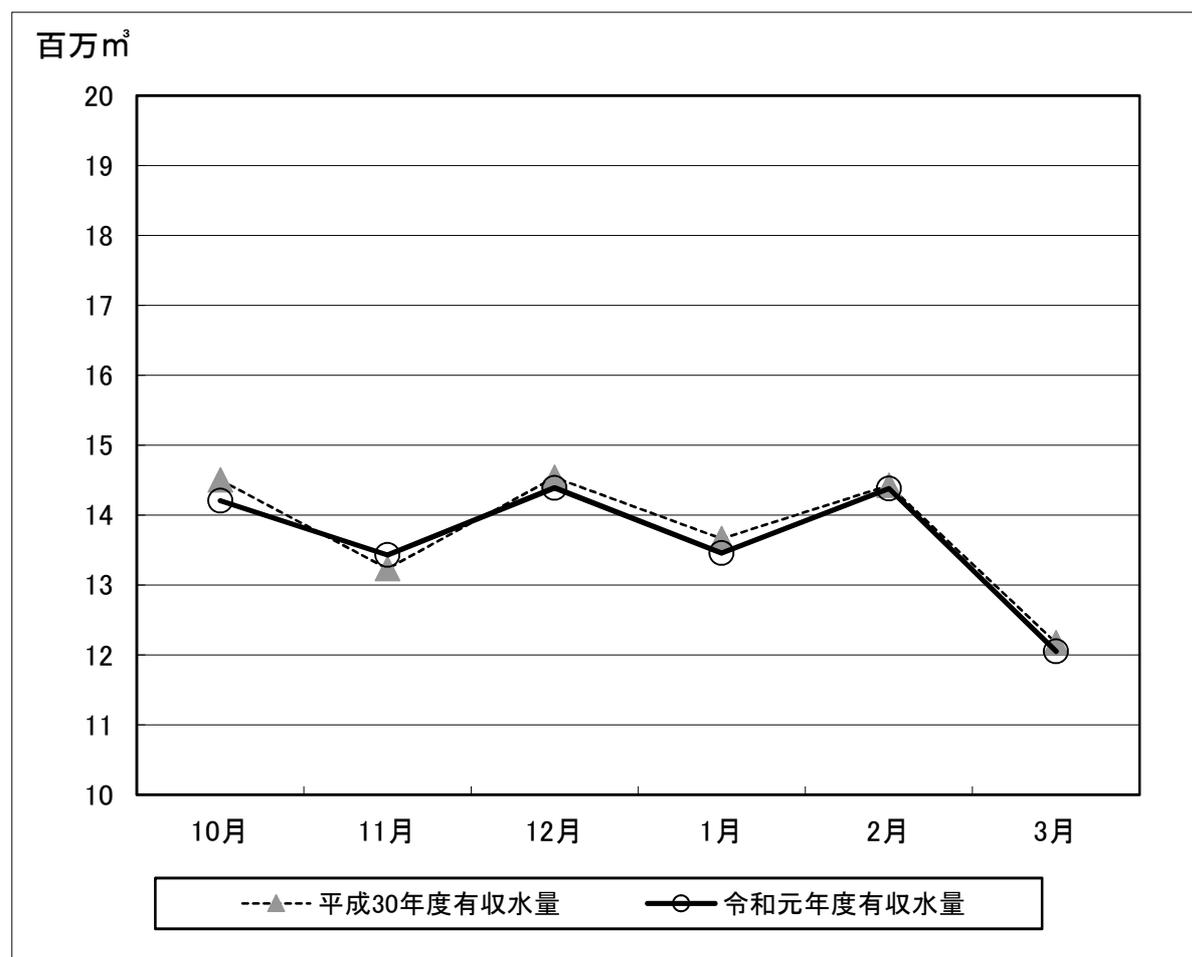
(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収水量

当期における有収水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収水量
令和	m <sup>3</sup>
元年 10月	14,207,480
〃 11月	13,429,905
〃 12月	14,389,801
2年 1月	13,454,961
〃 2月	14,380,742
〃 3月	12,050,399
合計	81,913,288
1日平均	447,614
前年同期1日平均	453,484



## 令和元年度後期京都市公共下水道事業業務状況

### 1 事業の概況

#### (1) 概況

当期有収汚水量は、前年度同期（8,995万立方メートル）に比べ83万立方メートル（0.9パーセント）減少し、8,912万立方メートルとなりました。

当期下水道使用料は、前年度同期（118億4,551万円）に比べ540万円（0.0パーセント）減少し、118億4,011万円となりました。また、当期総収益は、257億9,979万円となり、一方、当期総費用は、235億4,364万円となりました。

建設改良事業について、管きよでは、山科川13-1号雨水幹線、伏見第3導水きよの工事が完了し、西部1号・2号分流幹線、津知橋幹線等を前年度に引き続き施工しています。

また、ポンプ場では、池田ポンプ場の沈砂池設備工事が完了し、終末処理場では、伏見水環境保全センターの合流系最終ちんでん池整備工事が完了し、鳥羽水環境保全センターの汚泥搬送設備整備工事等を前年度に引き続き施工しています。

(2) 前年度実績との比較

令和元年度の実績を前年度と比べると、次のとおりです。

項目	単位	令和元年度	平成30年度	増減比率(%)
整備区域	ha	15,597	15,584	0.08
年間流入下水量	m <sup>3</sup>	292,701,160	310,255,960	△ 5.66
年間有収汚水量	m <sup>3</sup>	177,887,398	179,914,492	△ 1.13
1日平均流入下水量	m <sup>3</sup>	799,730	850,020	△ 5.92
1日最大流入下水量	m <sup>3</sup>	2,534,132	4,848,782	△ 47.74
1日平均有収汚水量	m <sup>3</sup>	486,031	492,916	△ 1.40
年間下水処理量	m <sup>3</sup>	291,705,480	309,393,360	△ 5.72
使用電力量	kwh	87,614,452	88,774,659	△ 1.31
整備管渠延長	m	4,221,144	4,213,896	0.17
下水道使用給水装置数	件	557,232	556,348	0.16
下水道使用料	千円	21,568,055	21,947,638	△ 1.73
総収益	千円	49,235,166	50,208,056	△ 1.94
総費用	千円	44,847,353	45,905,422	△ 2.30

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

## 2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

### (1) 損益計算書

(令和元年10月1日から令和2年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
公共下水道事業費用	23,543,639	公共下水道事業収益	25,799,794
事業費用	19,863,983	事業収益	21,602,671
下水道維持費	970,712	下水道使用料	11,840,107
下水処理費	3,500,669	他会計負担金	9,490,202
業務費	691,588	その他事業収益	272,362
水洗便所普及 対策費	29,118	事業外収益	4,197,123
総係費	695,096	受取利息	881
減価償却費	13,365,100	他会計負担金	291,673
資産減耗費	611,700	国庫補助金	4,786
事業外費用	3,679,656	府補助金	1,152
支払利息及び 企業債取扱諸費	2,345,158	長期前受金 戻入益	3,741,874
雑支出	1,050	雑収益	156,757
消費税及び地方 消費税調整費	880,048		
消費税及び地方 消費税納税額	453,400		
当期純利益	2,256,155		
合 計	25,799,794	合 計	25,799,794

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

## (2) 貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	677,964,005	固 定 負 債	248,376,852
有形固定資産	671,458,005	企 業 債	242,759,301
無形固定資産	5,838,563	企 業 債 償 還 金	2,445,310
投 資 資 産	667,437	積 立	200,737
その他の資産		リ ー ス 債 務	
流 動 資 産	17,613,963	引 当 金	2,971,504
現 金 預 金	12,031,500	流 動 負 債	36,240,129
未 収 金	4,100,151	企 業 債	27,117,996
貯 蔵 品	13,657	企 業 債 償 還 金	1,907,680
保管有価証券	175,790	積 立	96,627
短期貸付金	0	リ ー ス 債 務	
前 払 金	1,292,858	未 払 金	5,811,275
未 収 収 益	7	未 払 費 用	240,354
		前 受 金	488,333
		預 り 金	45,425
		預 り 有 価 証 券	175,790
		引 当 金	356,649
		繰 延 収 益	159,809,621
		長 期 前 受 金	159,809,621
		資 本 金	231,619,242
		資 本 金	231,619,242
		剰 余 金	19,532,124
		資 本 剰 余 金	8,194,671
		利 益 剰 余 金	11,337,453
合 計	695,577,968	合 計	695,577,968

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、7,150億3,656万円です。

備考 2 長期前受金の収益化累計額は、2,072億6,578万円です。

### 3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

#### (1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(令和2年3月31日現在)

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	256,590,279	14,428,000	19,146,168	251,872,111
資本費債 平準化債	22,401,797	0	43,620	22,358,177
合 計	278,992,076	14,428,000	19,189,788	274,230,288

#### (2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収汚水量

当期における有収汚水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収汚水量
令和	m <sup>3</sup>
元年 10月	15,477,774
〃 11月	14,635,928
〃 12月	15,614,734
2年 1月	14,702,370
〃 2月	15,431,294
〃 3月	13,257,639
合計	89,119,739
1日平均	486,993
前年同期1日平均	494,237

